

## オーナーblog 第 10 話 「ミスノ先生と discussion したいこと」 (2023.11.6.)

はじめに、一斉指導のメリットとデメリットを示しておく。

メリットは、下位の生徒のペースメイクになることである。

デメリットは、ほんの一部いる個性派に“大害”を与えることである。

塾は学校ではないが、過去において進度の自由化を表明したとき、ほとんどの保護者が学校の授業が解るようにすすめて欲しいと反対された。

自立型個別学習では、自分のペースで進むこともできるが、定期テストが重視されてそれより先には進もうとしないのが現状である。よって、S1 S2 で、テスト範囲を早期に終わらせて、過去良問やワークを数多く解くというスタイルが最先端となっている。

しかし現実には、ほとんどの塾生は上記をしていない。部活動もあるが、テストが終わって反省しても、ペースは加速されず、次の定期テストを迎えている塾生が多数見受けられる。

常識は社会や時代が作るもの。150 年前、武士の子供が百姓の大人を呼び捨てにしていた。多数派の考えではあるが目的からの正解ではない場合、常識を変える必要がある。

加古川東・西高に合格するのが目標ならば、そのレベルに1日でも早く到達すればいいことになる。横並びに待つ必要はないのである。

いくせい流は、中2で高校受験に必要な基礎知識 (S1・S2) を終了することができる。

自習棟を週3回使い、特に月曜と金曜でスケジュール管理をすれば可能である。

テスト前2週間は、過去良問に集中する必要があるが・・・

能力があるなら、教材と環境があれば実現できるはずである。

入試偏差値より卒業偏差値の高い公文国際学園の自習の状況を参考にしたい。